

# キリン樽詰生ビール 取扱いマニュアル 〈機器のセッティング手順〉

## タップを取り付ける



○リング(パッキング)が付いているか確認して下さい。(付いていないとビールが漏れてしまいます。)

## ビールホースを本体に接続する



ホースの断面が直角に切れていることを確認し、ホースを指先に強く押し込んでから、引っ張って抜けないことを確認して下さい。

## 排水パイプを本体に接続する



## 排水をバケツに受ける



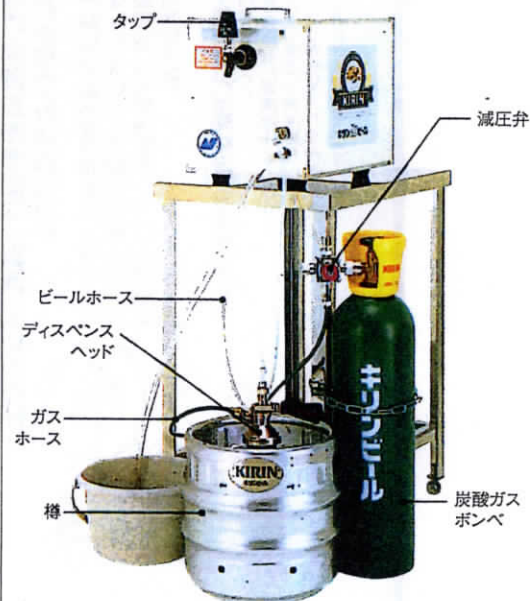
## アイスボックスに氷を入れる



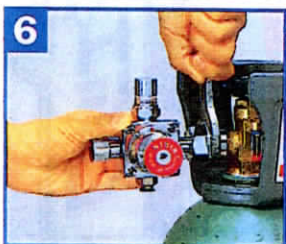
注出量に応じた氷を準備し、コールドプレートに密着するように氷を入れて下さい。



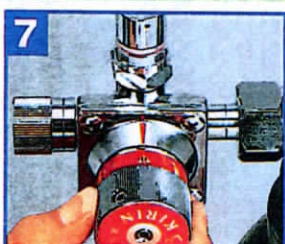
## ●セッティング完成図と各機器の名称



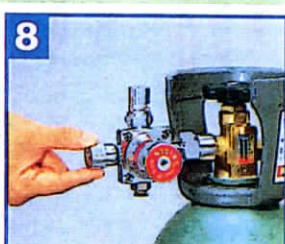
## 減圧弁を取付ける



検知筒が真上にくるように取付け、スパナでしっかり固定して下さい。



圧力ダイヤルを左「0」の方向に止まるまで回して下さい。



排気弁が閉まっていることを確認して下さい。「開」のままにして炭酸ガスボンベの元栓を開けるとガスがここから流れます。

## ガスホースを接続する



ディスペンスヘッドの「GAS」と書いてある方に差し込んで取付けて下さい。



減圧弁に取付けて下さい。

## ビールホースを接続する



ディスペンスヘッドに取付けて下さい。

## ディスペンスヘッドを樽に取付ける



樽の口金の3つの円みとディスペンスヘッドの外側の3つの凹みが合うようにして、水平に被せます。



ディスペンスヘッドを時計まわりに止まるまで回します。

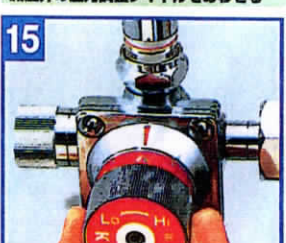
## 炭酸ガスボンベの元栓を開ける



元栓を全開にした後、わずかに戻します。

**注出準備** ビールと炭酸ガスボンベの活栓を「開」にします。

## 減圧弁の圧力調整ダイヤルをあわせる



ダイヤルを右に回し、圧力目盛を\*適正圧力に合わせます。

\*適正圧力 夏場・・・2.5～3.0kg/cm<sup>2</sup> (測定温度25℃～30℃)

## ディスペンスヘッドのハンドルを下げる



タップが閉じられていることを確認後、ハンドルを止め金がロックされるまでおろします。

